

令和2年1月14日

「令和元年度香川大学瀬戸内圏研究センター学術講演会」の開催について

香川大学瀬戸内圏研究センターは、「海」「観光」「遠隔医療」の3つの研究分野の専門家を学外からお招きし、各分野の最新の研究成果をご講演いただきます。栗林公園でのエコツアープログラムなど、一般の方でも興味を持てる内容となっております。参加費は無料ですので、皆さまの参加をお待ちしております！

1. 日 時

令和2年1月22日（水） 13:00～17:00

2. 場 所

e-とぴあ・かがわ BB スクエア
（高松市サンポート・高松シンボルタワー タワー棟5階）

3. 参加対象者（50名程度を予定）

一般市民、行政関係機関、本学関係者など。

4. 参加費

無料

5. 講演内容（講師・演題）

(1). 横山 昌太郎 氏（地域ガイド／全国通訳案内士）

～「栗林公園でのエコツアープログラム ～学生の目線から～」～

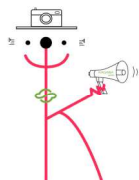
(2). 西川 哲也 氏（兵庫県立農林水産技術総合センター 水産技術センター 上席研究員）

～「植物プランクトンとイカナゴから見た瀬戸内海の変遷と現状」～

(3). 小笠原 敏浩 氏（岩手県立大船渡病院 統括副院長・診療支援室長・
患者支援室長・医療研修科長・周産期医療科長）

～「地域のニーズと遠隔医療 -岩手県での周産期遠隔医療の取り組みから-」～

（総合司会：本城凡夫（瀬戸内圏研究センターゼネラルマネージャー））



お問い合わせ先

- 香川大学 学術・地域連携推進室 研究協力グループ 石井
- TEL：087-832-1316 FAX：087-832-1319
- メール：tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

瀬戸内圏の
海、観光、健康を学ぶ

参加費
無料

令和元年度

香川大学瀬戸内圏研究センター学術講演会

日時

令和2年

1月22日水

13:00~17:00

会場

e-とぴあ・かがわ
BBスクエア

(高松市サンポート・高松シンボルタワー
タワー棟5階)

■主催

香川大学瀬戸内圏研究センター

■お問い合わせ

香川大学 学術・地域連携推進室 研究協力グループ

TEL:087-832-1316

FAX:087-832-1319

E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

香川大学瀬戸内圏研究センターのホームページでもご案内しております

<https://www.kagawa-u.ac.jp/setouchi/>

令和元年度

香川大学瀬戸内圏研究センター学術講演会

瀬戸内圏の海、観光、健康を学ぶ

■日時／令和2年 1月22日(水) 13:00~17:00

■会場／ e-とぴあ・かがわ BBスクエア
(高松市サポート・高松シンボルタワー タワー棟5階)

お問い合わせ

香川大学 学術・地域連携推進室 研究協力グループ
TEL:087-832-1316 FAX:087-832-1319
E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

講演内容

▶横山 昌太郎氏 地域ガイド／全国通訳案内士

栗林公園でのエコツアープログラム ~学生の目線から~

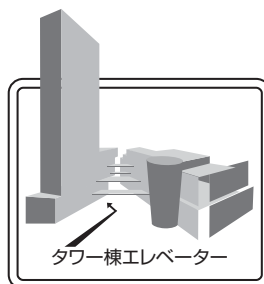
▶西川 哲也氏 兵庫県立農林水産技術総合センター
水産技術センター 上席研究員

植物プランクトンとイカナゴから見た瀬戸内海の変遷と現状

▶小笠原 敏浩氏 岩手県立大船渡病院 統括副院長・診療支援室長・
患者支援室長・医療研修科長・周産期医療科長

地域のニーズと遠隔医療
-岩手県での周産期遠隔医療の取り組みから-

■総合司会／本城 凡夫 (瀬戸内圏研究センターゼネラルマネージャー)



※タワー棟1階、ヨンデン
プラザ斜め前の、シース
ルーエレベーターで4階
までお越しく下さい。降
りた正面が入口です。

参加申込書

【当日参加も可能です】

以下の欄に必要な事項をご記入のうえ、お申込みくださいますようお願いいたします。
ご記入いただく個人情報は、センターが実施する講演会、シンポジウム等の案内に利用させて頂くことがございます。

■ FAX : 087-832-1319

■ E-mail : tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

ご所属	お名前	電話番号	E-mail
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			